

授業科目	Web II	講義	実技	演習	単位時間32—単位2 単位時間64—単位4 単位時間96—単位6	前期	後期
教科担当	古田雅仁	実務経験		Webデザイナー			
授業クラス 学年	デザイン学科 企画デザインコース 2年	担任		井上			
授業の概要	WEB演習 I で学んだスキルをさらに発展させる。 企画→デザイン→コーディング→公開まで、Web制作における一連のスキルを習得する。						
学修内容 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	<ol style="list-style-type: none"> 1. HTML・CSS復習 / CSS演習 (Flexbox) -1 記述方法の復習をしたのち、Flexboxを用いたレイアウト手法について学ぶ。 2. CSS演習 (Flexbox) -2 Flex boxの仕様について学び、基本的なレイアウト方法を習得する。 3. CSS演習 (Flexbox) -3 Flex boxを活用したレイアウト方法を習得する。 4. 【課題1】ランディングページ制作-1 シンプルなランディングページを制作する。 5. 【課題1】ランディングページ制作-2 引き続き、シンプルなランディングページを制作する。 6. 【課題1】ランディングページ制作-3 レスポンシブに対応したCSSの記述方法を習得する。 7. 【課題1】ランディングページ制作-4 (完成・提出) ランディングページを完成させる。 8. 【課題2】レスポンシブ対応ポートフォリオサイト制作-1 レスポンシブに対応した自身のポートフォリオサイトを制作する。(デザイン-1) 9. 【課題2】レスポンシブ対応ポートフォリオサイト制作-2 レスポンシブに対応した自身のポートフォリオサイトを制作する。(デザイン-2) 10. 【課題2】レスポンシブ対応ポートフォリオサイト制作-3 レスポンシブに対応した自身のポートフォリオサイトを制作する。(デザイン-3) 11. 【課題2】レスポンシブ対応ポートフォリオサイト制作-4 レスポンシブに対応した自身のポートフォリオサイトを制作する。(デザイン-4) 12. 【課題2】レスポンシブ対応ポートフォリオサイト制作-5 レスポンシブに対応した自身のポートフォリオサイトを制作する。(コーディング-1) 13. 【課題2】レスポンシブ対応ポートフォリオサイト制作-6 レスポンシブに対応した自身のポートフォリオサイトを制作する。(コーディング-2) 14. 【課題2】レスポンシブ対応ポートフォリオサイト制作-7 レスポンシブに対応した自身のポートフォリオサイトを制作する。(コーディング-3) 15. 【課題2】レスポンシブ対応ポートフォリオサイト制作-8 レスポンシブに対応した自身のポートフォリオサイトを制作する。(コーディング-4) 16. サイト公開演習 制作したサイトをGithub siteにアップロードしてPC/スマホで動作を確認する。 						
使用テキスト 教材等	ホームページ辞典・デザインの学校 これからはじめる HTML & CSSの本 オリジナルテキストを必要に応じて配布						
成績評価方法 及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。 科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。 採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。						
履修にあたっての 留意点							

授業科目	広告ディスプレイⅡ	講義	実技	演習	単位時間32-単位2 単位時間64-単位4 単位時間96-単位6	前期	後期
教科担当	岡本佳代	実務経験		インテリアデザイナー・建築士			
授業クラス(専攻)学年	デザイン学科 (企画デザインコース) 2年	担任		井上 誠			
授業の概要	「広告ディスプレイⅠ」を受けた実践的提案ツール制作の基礎的技術の修得。						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション：商品企画から店舗ディスプレイ企画提案に至るまでの解説 2. V. Iとサイン計画：V. Iの計画、デザイン、展開計画を行う 制作1 3. V. Iとサイン計画 制作2 4. V. Iとサイン計画 制作3 5. 店舗スケッチパース：店舗インテリア、外観におけるスケッチパース解説と演習 制作1 6. 店舗スケッチパース 制作2 7. 店舗スケッチパース 制作3 8. 店舗スケッチパース 制作4 9. 店舗スケッチパース 制作5 10. 企画書レイアウト：企画書の図版、テキストのレイアウトに関する解説と演習 制作1 11. 企画書レイアウト 制作2 12. 企画書レイアウト 制作3 13. 企画書レイアウト 制作4 14. 企画書レイアウト 制作5 15. 企画書レイアウト 制作6 16. プレゼンテーション：完成した企画書を学生が発表し、講評する 						
使用テキスト 教材等	なし						
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、デザイン的な構成・配色や表現ができている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。複数の担当教員によって行われる科目の場合は、複数担当者の中から責任者を定め評価する。各科目の成績は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は授業の欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。</p>						
履修にあたっての 留意点							

授業科目	広告デザインⅡ	講義	実技	演習	単位時間32→単位2 単位時間64→単位4 単位時間96→単位6	前期	後期
教科担当	矢田 崇純	実務経験		グラフィックデザイナー			
授業クラス 学年	デザイン学科 企画デザインコース2年	担任		井上 誠			
授業の概要	ビジュアル性を重視した広告制作を通じて、実践的な広告デザインの表現方法を修得						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	1. 新聞広告デザイン (ラフスケッチ)						
	2. 新聞広告デザイン (制作)						
	3. 新聞広告デザイン (制作)						
	4. 新聞広告デザイン (制作)						
	5. 中吊り広告デザイン (ラフスケッチ)						
	6. 中吊り広告デザイン (制作)						
	7. 中吊り広告デザイン (制作)						
	8. 中吊り広告デザイン (制作)						
	9. 商品紹介広告 (ラフスケッチ)						
	10. 商品紹介広告 (制作)						
	11. 商品紹介広告 (制作)						
	12. 商品紹介広告 (制作)						
	13. 各種コンペ						
	14. 各種コンペ						
	15. 各種コンペ						
	16. 各種コンペ						
使用テキスト 教材等	各課題必要時、資料プリント配布。						
成績評価方法 及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。 科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。 採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。						
履修にあたっての 留意点	様々な広告を見て、知識を付けよう。						

授業科目	印刷応用	講義	実技	演習	単位時間32—単位2 単位時間64—単位4 単位時間96—単位6	前期	後期
教科担当	井上 誠	実務経験		グラフィックデザイナー			
授業クラス 学年	デザイン学科 企画デザインコース2年	担任		井上 誠			
授業の概要	<p>企画の考え方、手法を学ぶ。</p> <p>ブランディングについて。お店のブランディングを各自で考え提案する。</p> <p>リーフレットの定義を理解させ、各自でクライアント、形を決め制作する。</p>						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 企画の考え方、手法。 2. 企画の考え方、手法。 3. 企画の考え方、手法。 4. ブランディング (お店のブランディングを各自様な角度から考察する) 5. ブランディング (お店のブランディングを各自様な角度から考察する) 6. ブランディング (お店のブランディングを各自様な角度から考察する) 7. ブランディング (お店のブランディングを各自様な角度から考察する) 8. リーフレット定義、折についての説明。 9. リーフレットラフ制作、指導。 10. リーフレットラフ制作、指導。 11. リーフレットラフ制作、指導。 12. リーフレット制作、指導。 13. リーフレット制作、指導。 14. リーフレット制作、指導。 15. リーフレット制作、指導。 16. リーフレット制作、指導。 						
使用テキスト 教材等	教科担当が用意した資料 見本						
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。</p> <p>科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。</p> <p>採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。</p>						
履修にあたっての 留意点	アイデア出しの段階で躊躇することなく、とにかくたくさんアイデアを出す						

授業科目	デザイントリアルⅡ	講義	実技	演習	単位時間32-単位2 単位時間64-単位4 単位時間96-単位6	前期	後期
教科担当	井上 誠	実務経験		グラフィックデザイナー			
授業クラス 学年	デザイン学科 企画デザインコース2年	担任		井上 誠			
授業の概要	コンペやコンクールへの参加で、クライアントの要望に沿ったデザインコンセプトの理解を深め、思考する力を修得する。						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 株式会社プロトコーポレーション年賀状デザインオリエンテーション。 2. 株式会社プロトコーポレーション年賀状デザインラフ制作、指導。 3. 株式会社プロトコーポレーション年賀状デザインラフ制作、指導。 4. 株式会社プロトコーポレーション年賀状デザイン制作、指導。 5. 株式会社プロトコーポレーション年賀状デザイン制作、指導。 6. 株式会社プロトコーポレーション年賀状デザイン制作、指導。 7. 株式会社プロトコーポレーション年賀状デザイン制作、指導。 8. 株式会社プロトコーポレーション年賀状デザイン制作、提出。 9. 本校学校案内学科ページ制作、指導。(GDとKDの選抜メンバー) コンペ作品(各自で好きなコンペを選ぶ)制作、指導。(選抜メンバー以外) 10. 本校学校案内学科ページ制作、指導。(GDとKDの選抜メンバー) コンペ作品(各自で好きなコンペを選ぶ)制作、指導。(選抜メンバー以外) 11. 本校学校案内学科ページ制作、指導。(GDとKDの選抜メンバー) コンペ作品(各自で好きなコンペを選ぶ)制作、指導。(選抜メンバー以外) 12. 本校学校案内学科ページ制作、指導。(GDとKDの選抜メンバー) コンペ作品(各自で好きなコンペを選ぶ)制作、指導。(選抜メンバー以外) 13. 本校学校案内学科ページ制作、指導。(GDとKDの選抜メンバー) コンペ作品(各自で好きなコンペを選ぶ)制作、指導。(選抜メンバー以外) 14. 本校学校案内学科ページ制作、指導。(GDとKDの選抜メンバー) コンペ作品(各自で好きなコンペを選ぶ)制作、指導。(選抜メンバー以外) 15. 本校学校案内学科ページ制作、指導。(GDとKDの選抜メンバー) コンペ作品(各自で好きなコンペを選ぶ)制作、指導。(選抜メンバー以外) 16. 本校学校案内学科ページ制作、指導。(GDとKDの選抜メンバー) コンペ作品(各自で好きなコンペを選ぶ)制作、指導。(選抜メンバー以外) 						
使用テキスト 教材等	教科担当が用意した資料 見本						
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。</p> <p>科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。</p> <p>採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。</p>						
履修にあたっての 留意点	産学連携授業を通して、実際の仕事と同じ制作プロセスで課題を進め、実践力を身につける。						

授業科目	キャリアガイダンスⅢ	講義	実技	演習	単位時間32—単位2 単位時間64—単位4 単位時間96—単位6	前期	後期
教科担当	野村成幸（教科担当代表） 及び各クラスの担任	実務経験		グラフィックデザイナー （教科担当代表）			
授業クラス 学年	全学科・全コース 二学年	担任		二年生全クラスの担任			
授業の概要	就職活動の計画から実際までを、実践を念頭に置いて再確認する。 授業は、教科担当代表の教員による合同授業と、各担任によるクラス指導とで構成し、学生たちの就活のサポートを実際の動きに即して指導する。						
学修内容 ・ 課題内容 （授業計画） 90分/コマ	1. デザイン・クリエイティブ分野と就活スケジュールについて:合同授業 2. 担任による希望職種と就活スケジュールの確認・指導助言:クラス指導 3. 自己PR(作文)の書き方と履歴書(本校書式)・エントリーシートの作成のポイント:合同授業 4. 採用試験応募時の電話の掛け方のポイント:合同授業 (担任による希望職種・就活スケジュール・履歴書の作成状況確認と指導助言) 5. 面接試験のポイントとSPI試験について:合同授業 (担任による希望職種・就活スケジュール・履歴書の作成状況確認と指導助言) 6. 担任による希望職種・就活スケジュール・履歴書の作成状況確認と指導助言:クラス指導 7. ポートフォリオ(作成とプレゼン方法)とSPI模擬試験の実施:合同授業 8. 企業「特別講義」:生活費用面から考えるライフプランニング:合同授業 9. 応募書類の発送方法:合同授業 10. 夏期休暇中の就活について(ポートフォリオ制作等):合同授業 11. ビジネスマナーの再確認:合同授業 12. 担任による夏期休暇中の就活指導:クラス指導 13. 採用試験応募時の電話の掛け方と面接試験のポイントの再確認とビジネスマナーetc:合同授業 14. 担任による就活状況の確認と個人指導:クラス指導 15. お礼状の書き方と送付について:合同授業 16. 担任によるお礼状の書き方の個人指導:クラス指導						
使用テキスト 教材等	マイロード21 授業ごとに必要資料配布予定						
成績評価方法 及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。						
履修にあたっての 留意点	就職活動に必要な知識や技術を、順を追って取得していく計画になっているが、学生個々人の実際の就活との歩調が合わない場合もある。その時は、教科担当代表や担任に直接質問し、学生各自でその状況に対応していくようにする。						

授業科目	広報ビジネス演習	講義	実技	演習	単位時間32—単位2 単位時間64—単位4 単位時間96—単位6	前期	後期
教科担当	慈性	実務経験		企画制作			
授業クラス 学年	デザイン学科 企画デザインコース 2年	担任		井上			
授業の概要	企画デザイン全般の実践的運営技術の習得						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文章の基本 (1) わかりやすい文章 2. 文章の基本 (2) わかりやすい文章 3. 文章の基本 (3) わかりやすい文章 4. ビジネス文書 (1) 社内・社外文 5. ビジネス文書 (2) メール・挨拶文 6. 力だめし 7. 文章の応用 (1) ロジカル展開 8. 文章の応用 (2) ロジカル展開 9. 文章の応用 (3) ユーザーフレンドリーな表現 10. 文章の応用 (4) ユーザーフレンドリーな表現 11. 実践の文章力/訴求感のある表現 12. 実践の文章力/同調する文章 13. 企画文書演習 (1) 14. 企画文書演習 (2) 15. 企画文書演習 (3) 16. 企画文書演習 (4) 						
使用テキスト 教材等	適宣プリント配布						
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。</p> <p>科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。</p> <p>採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。</p>						
履修にあたっての 留意点	受講することで総合的な文章力を養成していきますので、出来るだけ休まないで出席してください。						

授業科目	ワークショップ I	講義	実技	演習	単位時間32→単位2 単位時間64→単位4 単位時間96→単位6	前期	後期
教科担当	間瀬友恵	実務経験		造形作家			
授業クラス 学年	デザイン学科 企画デザインコース 2年 組	担任		井上誠			
授業の概要	デザイン・イラスト・絵画・工芸・装飾等総合的な造形分野における基礎的技術を修得						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	1. 型染め (アイデアスケッチ) エコバッグ・Tシャツなどをデザイン。 2. 型染め (型彫り) 洋型紙をカッターで彫り、型を作る。 3. 型染め (型彫り) 洋型紙をカッターで彫り、型を作る。 4. 型染め (着色) 布に着色。 5. 陶芸 玉作りの技法。 6. 陶芸 玉作りの技法。 7. 陶芸 ひも作りの技法。 8. 陶芸 ひも作りの技法。 9. 陶芸 たたら作りの技法。 10. 陶芸 たたら作りの技法。 11. 陶芸 電動ろくろの技法。 12. 陶芸 電動ろくろの技法。 13. 陶芸 電動ろくろの技法。 14. 手織り カード織り・木枠織りの実習。 15. 手織り カード織り・木枠織りの実習。 16. 手織り カード織り・木枠織りの実習。						
使用テキスト 教材等	プリントを配布。						
成績評価方法 及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。 科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。 採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。						
履修にあたっての 留意点	実習で使用するものを必ず持参すること。						